

～今、市民の森では！～



昆虫もたくさん載っています

作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可:茅野市 環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

雨で中止！ (悦)

今回は暑い日を想定して、第一駐車場集合で、沢沿いの小径を中心に、植物の毛と匂いに着目した観察、飛んできるとンボを待って観察を予定していました。しかし、雨雲レーダーで厚い雲がやってくる予報なので、中止にしました。残念！そのため、13日に実施した下見の情報をお知らせします。

オオムラサキはトイレが大好き (悦)

オオムラサキはミネラルをとるため、よく獣糞に群れているのを見かけますが、トイレの換気口に止まっているのを見かけます。7月の市民の森では、トイレの換気口をお見逃しなく。



ヘビの抜け殻も (吉) 写真(悦)

里山は日々、年々変化して前年に会えた花や昆虫に今年も会えるとは限らない。天気、緑の色、若芽の出具合もちがう。下見ではあったが、今年はシキンカラマツの花、アサギマダラの幼虫やオオムラサキ、ニホンカワトンボの成虫など、お気に入りに出会えた。それとヘビの抜け殻も。



炭焼き小屋の天井に



テリハノイバラ①85



サワギク①87

記号の説明:

- ①xx:ガイドブック「市民の森に集う」xxページ参照
- ②xx:ガイドブック2「森を楽しむ」xxページ参照

ガイドブック2「森を楽しむ」は、2017年3月に発行し、只今、300円で販売中。

《取扱所》 茅野市尖石縄文考古館
茅野市北山 カフェ 午後の森
《問合せ》 NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会
☎: 0266- 75-1772

ダイコンソウとキツネノボタン GB①86 GB②87 (悦)

同じ時期に咲くダイコンソウとキツネノボタンは似ているとよく言われますが、花、実、葉をよく見て比べて見ましょう。

ダイコンソウ バラ科

キツネノボタン キンボウゲ科



毬栗坊主みたい



金平糖みたい

エビガライチゴ (直)



ただ痛いだけのとげとげ植物と思っていましたが、アップで激写したいほど花やつぼみ(?実?)はかわいらしく、とげとげさえもキュートに見えました。

きみ(きん)の名は？ (矢)

この紅白の目立つ色彩の菌類は何？



菌類の種類は莫大で名もなき菌も多いとか。しかし、こんなに目立つから名も付いてるはず。最初の発見者はなんと名付けたのか？興味を惹かれる菌ではありませんか？

7月のいきものたち1 (悦)

- オオムラサキ②114
- アサギマダラ卵・幼虫②117
- クスサン幼虫②119
- トンボエダシヤク

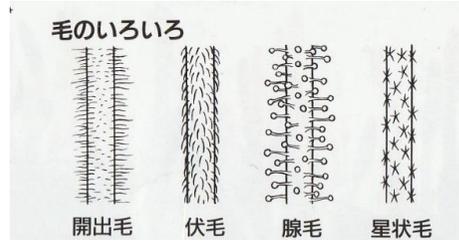


- ニホンカワトンボ②127
- ノシメトンボ②128
- フタスジモンカゲロウ②135
- エゾゼミ②129
- ヒグラシ②129
- ルリハムシ
- オババタル？
- カッコウ
- ホトギス
- センダイムシクイ

7月のいきものたち2 (悦)

- ダイコンソウ①86
- キツネノボタン①87
- ミゾホオズキ②89
- サワギク①87
- ミヤコグサ①82
- キバナノマツバニンジン②95
- ミドリヒメザゼンソウ②83
- ウツギ ①88
- イケマ①93
- テリハノイバラ①85
- ノイバラ ①85
- オオヤマフスマ①74
- ヒメジョオン②86
- オオヤマサギソウ①94
- イヌザンショウ①138
- シロニガナ
- ナワシロイチゴ①86
- ナワシロイチゴ①86
- ムラサキシキブ①93
- オニルリソウ①91

毛の色々 (悦)



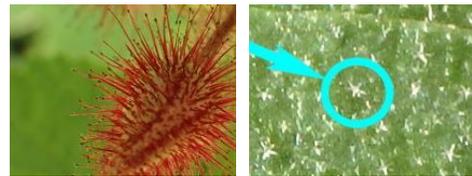
毛の役割

- ・高山では防寒・強い光に対する防御
- ・水分の蒸散を和らげ乾燥を防ぐ
- ・科学的物質を出して害虫から身を守る (腺毛: バジル、ミント、クサギ)
- ・害虫に対する物理的バリア
- ・花卉、雌しべ雄しべ、の毛は虫に送受粉に係ると推定。



アマチャヅル

クロモジ



エビナガイチゴ ②77

ウツギ ①88

植物の匂いに着目 (悦)

今の時期、ドクダミ、コクサギ、サンショウ、ヒノキ、ツルニンジン等の匂いを体験してみましょう。

植物が香りを作る理由

- ・誘引効果: 有利に働いてくれる、動物や昆虫、微生物を引き寄せ
- ・忌避効果: 害を及ぼすもの(動物、カビ)を遠ざける生存競争に勝つため、他の植物の成長を妨害する
- ・情報交換: 他の植物との間で情報を伝え合う

夏色々 (黒) 写真(悦)

暑いさなかでも市民の森は結構涼しく歩けるところが沢山あり、楽しめます。アサギマダラの幼虫は、なかなかグロテスクな感じですが、これがあのきれいな蝶に変身するのが、人間もこんな風にいけば気持ちがいいかも、と思ったり、。



シキンカラマツの繊細な薄ピンクの花には、はっとさせられます。(もういまでは見られない?)



頂上広場で見た黄色いのおぼの花、キバナノツツバニンジン。葉っぱが茎にピタリとはりついたみたいになっている様子が不思議な感じですが、何となくかわいらしくて好きです。

森のゼリー (矢)



アブラチャン(油漑青)の実
アブラチャンはクスノキ科クロモジ属の落葉低木。枝を折ると爽やかな香りで楽しませてくれる。この時季の実の内は透き通ったゼリー状だが成熟すると白く固まり、更に進むと茶色く裂け落ちる。ちなみに、ゼリーになる前の未熟な実を割ると液が飛びだし目に入ったりするので気をつけて!

こちらのゼリーは… (矢)



思わずコーヒーゼリーか!とってしまったが、サクラの樹液が固まったものとか。如何にもおいしそうだが、ゼリーになる仕組みと意味は?

ミドリヒメザゼンソウ ②83 (悦)

沢沿いの小径では、春にはミドリヒメザゼンソウの葉を沢山見かけますが、花を咲かせる株は少ないのと、落ち葉に隠れて観察することは難しい。



花の苞(中に花が隠れて)

昨年授精した果実

葉を見つけた位置を覚えておき、7月に落ち葉をどけて探して見ないと見つけれません。

昆虫ふしぎ発見 (口)



オオムラサキ 脚4本?
昆虫は脚6本なのにオオムラサキ、アサギマダラなどタテハの類は4本脚、2本は退化したとのこと。目の下に見えるこの小さい脚のようものが前脚の名残でしょう。



カワトンボの類

糸のように細いトンボのようですが、正面から見ると獲物を探す大きな目と鋭い口全て脚は捕らえた獲物を逃さないトゲトゲ無数があります。



フタスジモンカゲロウ
カゲロウはいっせいに羽化する映像を見たことがあるが、このフタスジモンカゲロウもそうなのか。成虫は口が退化している。羽化してからは幼虫の時に蓄えたもので過ごすとのこと。フライフィッシングの疑似餌もこんなきれいなカゲロウをお手本に作られているんだろ。



ナワシロイチゴ①86



イケマ①93



ムラサキシキブ①93